

花巻市石鳥谷地域協議会 平成24年度第5回会議 会議録

【日 時】 平成25年3月14日（木）午後1時30分～午後3時14分

【場 所】 石鳥谷総合支所 大会議室

【出席者】 出席委員：12名

（欠席委員：3名 熊谷弘子、岩舘大輔、佐々木さつき）

菅原昭造、似内英悦、高橋貢、伊藤邦彦、樋口正洋、立花英一、菅原久男、熊谷幸雄、玉山規矩夫、藤根勝榮、藤原真紀男、晴山美紀子

事務局出席者（石鳥谷総合支所）：9名

菅原総合支所長、伊藤地域振興課長、熊谷市民サービス課長、関地域支援監、菅原地域振興課長補佐、高橋同課長補佐、小原市民サービス課長補佐、佐々木地域づくり係長、熊谷主査

【協 議】

石鳥谷地域課題について

- ・地域課題について継続して協議し、提案のあった11件の地域課題のうち5件の地域課題について協議のまとめとし、6件の地域課題を次年度へ継続協議とすることとした。

【その他】 会議を傍聴した者 なし

※ 会議での発言等は別紙顛末のとおり

※ 会議における配付資料は以下のとおり

- ・まとめの方向（案）

顛末

○ 進行／伊藤地域振興課長

1 開 会 似内英悦副会長が開会を宣した。13：30

2 挨拶

菅原昭造会長

第5回会議となりました。今年度は市長からの諮問はございませんでしたが、これまで自発的な立場で勉強をしながら、何ができるか、何をすべきか具体的な内容を協議して参りました。皆さんの真摯な話し合いに敬意を表します。本日は、これまでの話し合いの整理と年度のまとめの会議としたいと思います。第4回までの具体的な内容を踏まえて、平成25年度の石鳥谷地域協議会の意見をいただきたいと思ひます。何ができるか、どうすべきかということ、どうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございます。

3 協 議

菅原昭造会長

お気づきの点は整理して進めてまいります。

第4回会議までの内容は資料に整理していただいております。皆さんからご発言はございませんか。

高齢者福祉についてですが、特別養護老人ホームの入所希望者は、24年度に50床の増床はされてはおりますが、待機者は依然として全く減っておりません。かなり増床となっておりますが、それだけ、待機者が増えているということだと思ひます。国の方針はあくまで在宅介護という方針であります。これからは、増床は見込めないという状況であります。

玉山規矩夫委員

施設入所のお話ですが、在宅で介護をしたいと思ひるとき、どうしても、持病がある場合などは訪問診療や訪問看護が必要になってきます。在宅介護を推進することであれば、今の医師不足の時代に大変ですが、訪問診療や訪問看護の充実、そういうことも重要になってくるのではないのでしょうか。

伊藤邦彦委員

介護保険の療養病床は国の方針で、廃止の方向だったと思ひますが、代わりに24時間受け入れ可能の在宅支援療養診療所でしたか、国のほうで病院を設置していくと聞いたことがあります、そういう新しい制度や診療所ができています。

でしょうか。花巻市では、24時間訪問、受け入れ可能の病院ができる予定はあるのでしょうか。

熊谷市民サービス課長

情報がありません。

藤根勝榮委員

家族が介護を受ける人を支えるとき、例えば、自分の足で歩けなくなった人を一般の人が風呂に入れるにしても、動かすのは難しいです。いくらかでも若い人とか家族が介護について勉強する場があるといいと思います。是非そういう機会を作っていただきたいと思います。

晴山美紀子委員

在宅介護については、講習会や勉強会、見学する機会などあれば、勉強したいと思っている人はいると思います。

菅原昭造会長

現在、介護なさっている方々の集まりはあります。情報交換ですとか、介護技術の習得などの勉強会を行っていますが、実際のところ介護をしている人は多忙であり参加者が少ないのが現状です。

これから介護に携わる方への情報提供は、組織的に取組んでいく必要があると思います。

さて、ボランティアポイントについて話題があったわけですが、このことについてはいかがですか。

高橋貢委員

ボランティアポイントの導入については、難しいと思いますが非常に大事なことだと思います。特に、一人暮らしの高齢者や、支援を必要としている方への支援は、行政、国からだけのお金ではなかなか難しいです。市民とか地域とかの共助ということが大事なことだと思います。しかし、どのようにもっていくかということが大変だと思います。ボランティアの結果の見返りがどういう形になるのか、ということです。

在宅介護については、国・市町村が推進するなら、訪問介護、訪問治療の充実をすることを考えていかなければならないと思います。その中で、ボランティアのことを考えていかなければならないのではないかと考えます。

最初にボランティアだけ進めるのは、難しいのではないかと考えています。

菅原昭造会長

高齢者福祉については、安心して老後を迎えられる社会があるべき姿であり、

そのため今何をすべきかということについては、先般のボランティアポイントの例がありましたし、制度のことについては、訪問介護、あるいは24時間対応の介護に関わる医療機関の問題がありますし、介護をしている人、あるいはこれから介護に携わる必要のある方への講習会や勉強会の開催などのお話がありました。このようにまとめさせていただきます。

次の問題へ移ります。

地域行事の現状であります。最後の問題とまとめて協議ということといたしました。ここで何かございますか。

次に、学校給食の未納問題ですが、前回の会議でかなり方向性が出ていたと思いますが、ひとつは、念書（学校給食申込書）の取扱いと対応。そして、なお求めに応じない保護者に対しては差し押さえなどということとございました。

熊谷幸雄委員

この資料にある①から④でいいと思います。地元では、未納はないと思っていますので、地域やPTAで話題にしていかなければと思います。その（未納の）親にこのことが届かないことには納付につながらないと思いますので。こういった問題は、ニュースなどで聞いて知っていると思うのですが、人事だと思わないように、話題にして問題を共有することで、どうすればいいかということにつながるのではないかと思います。

樋口正洋委員

前回の会議の内容を中学校の校長先生とPTA会長に伝えました。ご報告します。

似内英悦副会長

石鳥谷学校給食センターの給食委員会に出席しました。そこに出席した各学校のPTAの委員へ伝えてきました。このことの啓蒙につながったのではないかと思います。

菅原昭造会長

具体的に動いているようであります。関係者の話合いの中でそれぞれ努力していただいていますので、こういう考え方だったということによろしいでしょうか。

次に参ります。生涯学習ですが、その後何か動きがありましたか。

玉山規矩夫委員

提案してはみたが解決は難しい面があるので、どうなってほしいかということでは、地域間のほかの合併した市町との（施設や条件整備面での）差を是正するようなことを考えてほしいということです。その中で難しいのであれば、民間レベルで整備するというのもあっていいのではないかと思います。

菅原昭造会長

ここで、施設の再編についての検討と聞きましたが、進んでいますか。

菅原総合支所長

平成25年度には、博物館などの施設の再編の計画があります。農業伝承館についても、教育委員会で検討することになっています。

菅原昭造会長

それは、今年度は現状維持ということですか。

菅原総合支所長

花巻歴史民俗資料館については廃止し、高村光太郎記念館へということのみ決まっています。

菅原昭造会長

それでは、施設の整理統合などが決まってから、それからでもよろしいですね。

熊谷幸雄委員

再編というが、大雑把にいうと何のための再編なのか、その方向付けは何なのか分からない。

菅原総合支所長

類似施設の整理統合により、イメージ的にもわかりやすく整理することが期待できます。例えば、歴史民俗資料館にも酒造用具の展示があり、伝承館にも酒に関する展示があるというようなことで、観光客などに分かりやすくしたいということです。

菅原昭造会長

全市的な見直しということですね。

立花英一委員

入場者、利用者が少ないなどの現状に基づく再編とも考えられるのでしょうか。

菅原総合支所長

それもあります。

立花英一委員

花巻市全体でもそうなのだから、石鳥谷でも考えていかなければならないと思

います。

入館料のことは、問題になっていないでしょうか。石鳥谷に関わることでは、南部杜氏伝承館を見るのに400円かかるのをご存知でしょうか。ワンコインタクシーというのがあって、500円で乗車して半日観光するタクシーですが、観光客から入館料が割高だから入館しないということを聞いたことがあります。観光客からすれば、ほかより高いということだと思います。

菅原昭造会長

そういうことで、平成25年度は施設の再編が計画されているようでありますので、この生涯学習については、その推移を見ながら空き施設が出たらそこで検討するということがいかがでしょうか。

(はい。という声あり。)

菅原昭造会長

それでは、次に酒祭りについてですが、前は酒祭りに付随して、石鳥谷産米を使った酒造りについての提案があったわけですが、いかがでしょうか。

藤根勝榮委員

他市の取り組みの例ですが、農業新聞に酒米、麴を使った清酒を作る奥州市と紫波町の取り組みが載っていました。酒米について私が触れたのは、酒祭りを底辺から盛り上げるべきではないかと思い、幅広いかかわりが必要ではないかと思ったからです。JAの取り組みであっても、紫波町、奥州市の取組みなどでも、地域やいろんな人が連携しているということがわかります。

南部杜氏の里の歴史を何かの形で引き継ぐ、酒造用具の樽だけあっても文化として引き継げないのではないかと思うのですが…。他市では情報をつかんで取り組んでいる。その取り組みの姿勢が大事ではないかと思います。いろんな角度でアンテナを高くして、みんなで取り組みをしたいなと考えました。

菅原昭造会長

実行委員会は、どんな方々の構成ですか。

伊藤地域振興課長

商工会議所、JA、南部杜氏協会、行政です。

藤原眞紀男委員

酒匠館のような施設があるのは石鳥谷だけでしょうか。紫波町は、町長が南部杜氏発祥の地とはっきり言っています。造り酒屋さんもやる気があって元気がいいです。石鳥谷でも、何かきっかけがあればと思います

菅原昭造会長

実行委員会があつての酒祭りですから、直接の働きかけは出来ないわけですが、地域協議会で、このような意見があつたということは伝えていきたいと思ひます。

藤根勝榮委員

酒にかかわる人たちが盛り上がっていかなければ、石鳥谷が南部杜氏の里ということが薄れてしまうのではないかと思つたところでは。

菅原昭造会長

南部杜氏の里の歴史を伝承するために、黙つてみていられないという意見だつたと思ひます。酒祭りに関わつてはここまでとさせていただきます。

では、権現堂山については整備済み、八重畑コミュニティ会議の活動に注目ということですが、その後、藤根さんどうでしょうか。

藤根勝榮委員

特にはございません。

菅原昭造会長

それでは、皆さんから何かご意見ございますか。なければ、ここにあるように、八重畑コミュニティ協議会の活動に注目と言うことで宜しいでしょうか。

(はい。という声多数。)

菅原昭造会長

資料の最後のページの、まとめて協議することになった課題ですが、樋口委員さんの地域行事の現状も含めて協議となり、また、これら話題の中で地域協議会とコミュニティ会議の代表者会議の懇談会などを開催してはどうかという提案もありました。課題2、7、9、10、11を一括して協議することによろしいですね。

では、ご意見ございませんか。

藤原眞紀男委員

コミュニティ会議の活動が年々盛んになっています。八日市のひな祭りの雰囲気も大変よかったです。大迫の雛祭りも県内外に発信でいるものと思ひました。

私は、田んぼアートの写真を、盛岡と紫波で見ました。地域の特徴のある取組みでイメージアップとなつてきているのですから、このコミュニティ会議での取組みをポスターなり、何なりにして一カ所で、6カ所の取組みが見られるようにするならば、イメージアップにつながるのではないかと思ひました。

この取り組みをコミュニティ会議で経費の分担なりして進めてもらいたいと思います。

菅原昭造会長

共同事業については、どうなっていますか。

熊谷幸雄委員

平成25年度は、共同で出資して行う事業が1つ増えて決まりました。

一つは、町人会への派遣事業。二つ目は、軽スポーツ大会になりました。今までスポーツ推進員が運営していた町の大会に応援してもらうことになりました。毎年2月に市全体の大会があるもので、その前1月に体育館で開催しているものです。

コミュニティの事業の報告を一つ、八日市のつるし雛は、おかげ様で盛大に終わることができました。2月16日から3月3日の開催期間中に1万2千人の入場者があり、今までの最高の入りとなりました。ありがとうございました。

似内英悦副会長

経済効果はあったものですか。

熊谷幸雄委員

地元の「産直どり一む」に土日に出店してもらいました。会場内では、つるし雛の写真をラミネート加工したものを販売しましたが、それは全額被災地支援として寄付されます。

菅原昭造会長

イメージアップとしては、大きな事業ですね。運営面でも大変だったでしょう。

熊谷幸雄委員

そのほか、道の駅での昼食などはあったと思います。遠方からの方には道案内を道の駅からとしたので、食事をしたという話は聞きました。

運営面では、車の誘導などが大変だったのですが、全面的につるし雛同好会の奥さん方のご主人方が行いました。今年は雪が多かったのですが、除雪もしてもらいました。

玉山規矩夫委員

八幡では、田んぼアートも認知されてきていることもあって、継続の方向になっています。せつかく石鳥谷に来たら何かと何かを見て帰るように、つながりのあるように、田んぼアートと何かほかのものとタイアップしてみたいと思います。

菅原昭造会長

つるし雛はテレビも来ました。マスコミを巻き込まないと人集めもままならない時代ですね。

藤根勝榮委員

ここに少子化ということがあるのですが、私の地域も少子化になっています。子どもたちの学校間の交流や学校の外との交流が大事ではないかと思います。石鳥谷地域としても、子どもたちの活動を応援してほしいと思います。予算的なこともあると思いますが、多くの体験を積んで社会へ出て行ってほしいと思います。

菅原昭造会長

藤根委員さんからの提言であります。樋口委員さんどう思われますか。

樋口正洋委員

学校の先生方の話では、確かに、バス代を工面できないということを知ったことがあります。子どもたちの話ですが、少子化とはいえ子どもたちは結構忙しいスポ少をしている子とかですね。そういう活動をしている子は、昔の子どもたちに比べて、活動範囲は結構広いと思います。週末練習試合をしたり、遠征だと岩手県を越えて行ったりということですね。

自分達の時代でも中学へ行って大人数の学校へ行くことになって友達を作っているという経験をしていて、そんなに今の子どもたちと変わらないのではないかと思うのですが、今の子どもたちの中には、学校、学級に入れなくてそのまま保健室登校になっている子が多いです。昔はなかったんですが。心の弱い子どもたちが多いと思います。

菅原昭造会長

みなさんいかがでしょうか。基本的に子どもたちを健やかに育てる手立てがなにか必要ではないかというお話だったと思います。

藤根勝榮委員

学童保育ですが、八重畑でも開設されることになりました。そこで、開設時10名の希望者になりました。月に経費が8千円となったとたんに、以前、ただで遊んでいいよと場を提供していたときには30名近い子どもが来ていたのに、お金がかかると厳しいのだなと思いました。

地域で子どもたちを育むためにも学童保育にも応援してほしいなと思ったところですね。

菅原昭造会長

少子化については、もう手をこまねてはいられない状況だから、お互いに何

かしようというご提案だったと思います。

残りの時間、商店街の活性化などみなさんのご意見をお願いします。

藤原眞紀男委員

石鳥谷の飲食店のパンフレットが出来ましたが、商工会ですか。

立花英一委員

商工会青年部のOB会のCATというところが作りました。私が青年部の現役だったころ、初めて作成しました。今回は、あれから20年経って内容が変わってきたということで同じような表紙で作成したものです。

藤原眞紀男委員

表紙のデザインは池野恋さんでしたね。表紙が素敵で中を見てみたいなと思いますね。石鳥谷にはさいとうたかをさんもいらっしゃるので、コミュニティの特徴的なものを何かデザイン化していただければ素晴らしいものが出るのではないかと思います。

JRの駅構内とか、せっかくの人気の有名な方々ですので、効果が期待できるのではないかと思います。蒸し返すようですがPRにお願いできないかなと思ったところです。

立花英一委員

以前に、さいとうたかをさんと呼んで、商工会婦人部で話を聞いたということがあったと聞いています。そういう、町外に住んでいる人に話を聞いてみるのもいいのではないかと思います。

菅原昭造会長

ほかに何かございませんか。よろしいでしょうか。

整理につきましては事務局にお任せいただきたいと思います。

晴山美紀子委員

コミュニティのこと、これからのこと、いろいろ考えますと、ここにあるように、若い世代の参画ということがポイントになってくるのではないかと思います。若い人たちに石鳥谷に定着定住してもらえるためには、商売も大事だけれども教育を、安心して子どもたちを任せられる学校があることが大事ではないかと思います。

石鳥谷中学校の卒業式に参加しましたが、私語ひとつない素晴らしい式でした。また、成人式では、去年は石中が、今年は花巻市全体が落ちついた式だったと聞いています。そういうことから始まりではないかなと思っています。私が学校評議員として参加して思うことは、以前は隠すことが多かったですが、学校では

ここが困っていますとか、こういう子、家庭がありますというように話をしてくれます。そういうことから学校も変わり、子どもたちも落ち着いてきて学力も上がってきていると聞いています。

そういうお話を聞くと、石鳥谷っていいなと思っていただけるのではないかと思います。少子化であっても、学校、地域に見守られて育っていくことはいいことだと思います。感想です。

菅原昭造会長

ありがとうございました。それでは、5回にわたって地域課題について協議して参りました。これらについての整理につきましては事務局に一任いただき、新年度の第1回の会議で確認したいと思います。

4 そ の 他

菅原昭造会長

その他は何かありますか。

伊藤地域振興課長

まとめにつきましては、次年度の第1回目で報告させていただきます。

今年度は、諮問がなかったわけですが、次年度は諮問が予定されています。

具体的な日程は、まだ情報がございませんので入り次第会議の持ち方をご相談することになろうかと思えます。よろしく願いいたします。

(次回日程について、会長一任とすることを確認した。)

5 閉 会 菅原昭造会長が閉会を宣した。15：14